

エコ〜つうしん

平成21年(2009)11月12日 編集発行：出雲市役所環境保全課 (TEL21-6535 FAX21-6597)

環境新聞「エコ〜つうしん 第16号」です。秋も深まり、市内各所できれいな紅葉が見られるようになりそうです。

ところで、この10月から出雲市でも太陽光発電システムの設置に対する補助を始めた。国の補助とあわせると1kwあたり最大で10万円の補助となります。

また、今月から太陽光発電システムで発電した余剰電力について買取価格がこれまでの約2倍(初年度48円/kw)となり、標準ケースにおいて、約10年で設置費の回収が可能とされています。

化石燃料を使わず、無限に降り注ぐ太陽光エネルギーを利用した環境にやさしいシステムをご家庭に設置してみてください。

詳しくは、市ホームページまたは環境保全課まで。



環境特派員レポート

くらしの中の環境フェア2009

去る10月18日に西新町のローライずもで「くらしの中の環境フェア2009」が開催されました。

環境保全連合会の14支部、市内の環境に関する活動を行う団体、県や市などの活動紹介の出店、また、屋外では、リサイクル自転車の販売、フリマ、環境関連事業者や地産池消コーナーなどが出店しました。

当日は約3,000人の市民の皆様に来場いただき、「古着のファッションショー」や木に関する「クイズ」では、多くの皆様の歓声が賑わっていました。

一方、例年大人気のリサイクル自転車の販売では、市内の自転車屋さんで廃自転車を丁寧に修理し、磨き上げた自転車が27台出品され、購入権をかけた大抽選会では、当たりはずれに一喜一憂する声が大きく上がっていました。環境フェアの副題にもあるように今回のイベントをお



古着ファッションショーの様子

して、くらしの中からできる環境保全の活動について、市民の皆様を知っていただき、その実践へのきっかけになったと考えています。この環境保全に関する取り組みが環境フェアを出発点として大きな輪となって広がっていくことを期待しつつ、賑わっていたイベントが無事終わることができました。ご来場いただきました皆様及び出店いただきました皆様そして関係者の皆様のご協力誠にありがとうございました。

(事務局)

EM菌による環境にやさしいプール掃除

今年、荒木小学校では、EM菌を活用したプール掃除を



プール掃除の様子

行いました。はじめ3月に、EM菌活性液を投入し、6月に掃除を行ったところ、藻や苔がうそのように簡単にとれ、きれいなプールとなりました。これまで塩素系洗剤を使用していたこともあり、アレルギーや臭いに敏感な生徒の健康面、ヌメリによる掃除中の転倒など作業の安全面や洗剤の環境への影響などに配慮しながら行われていました。EM菌活性液を使用したことでも塩素系洗剤が起因と思われる事象は解消され、生徒たちは夏のプールに思いを馳せながら楽しんでプール掃除に励んでいました。

(村上特派員)

エコロジー農産物って?

おいしい秋の味覚が店頭をにぎわしていますね。お店で売られているお米や野菜などに右下のマークが貼ってあるのを見たことはありませんか?これってどんな意味があるのか気になって調べて見ました。

県知事の認定を受けた「エコファーマー」と呼ばれる農業者が作った農産物は、「島根県エコロジー農産物」として知事の推奨を受けこのマークを貼って販売されています。

「エコファーマー」の皆さんは、良質な堆肥などを使って自然にやさしい土作りを行い、化学農薬や化学肥料の使用を標準の半以下に抑えた環境にやさしい農業に取り組んでいる農業者のことをいいます。ちなみに、平成21年3月末現在、市内に167名の「エコファーマー」がいらっしゃるそうです。

病害虫が発生するとすぐに農薬に頼ってしまいがちですが、エコファーマーの皆さんは「消費者に安全安心な農作物を!」「美しい環境を守りたい」などの思いを込めて栽培しておられます。

食欲の秋に、環境にやさしい農産物で食卓を囲んで見てはいかがでしょうか。

(今岡特派員)



このマークが目印です

「MY箸」

最近、「MY箸」の習慣はかなり広がってきました。お店によっては、MY箸を持参すると一品サービスなんて店もあるようです。先日、あるお店での体験談を耳にしましたのでご紹介します。一人で食事したとき、勇気を出して「MY箸」を使ってみようです。

食事が終わった後、店員さんに「この箸捨てるのですか?」と添えてあったお店の箸のことを尋ねたら、「いえいえ、洗ってまた使います。」とのこと。「そうですよね捨てるには勿体無いですね。」と言ったら、「よければ、どうぞ。」と言ってそと差し出されたそうです。なかなかできないお店での「MY箸」の使用。箸一膳のことですが、そのお店の対応の深さと、店員さんの優しい気持ちに触れることができ、うれしかったとのこと。

(川上特派員)

「エコ通勤」

市職員一斉行動日

10月16日に市職員による「エコ通勤(ノーマイカー通勤)」の一斉行動日を設定し、実施しました。

CO2をできるだけ出さない方法での通勤を呼びかけたところ、76%(速報値)の職員が公共交通機関を利用したり、自転車に乗ったりなどして出勤しました。

100%達成

はできませんでしたが、公共交通機関による通勤が難しい地域(職場)など



もある中、それぞれが知恵を絞って工夫して参加したことが何より大切な結果ではないかと思えます。今後さらに詳しい調査を行い、次回以降の「エコ通勤」に繋げていきたいと考えています。

(環境保全課)

エコ〜な本の紹介です

「ほっきょくがとけちゃう! サンタからのSOS」

地球の温度が上がリサンタのおもちゃ工場がある北極の氷がとけちゃった!

作/イーサン・キム・マツダ
マイケル・マツダ
絵/ヴェネッサ・ラム
訳/たむらともこ
発行/ポプラ社



サンタは氷がとける原因を探す旅に出て、子ども達とどうすればよいかを考えます。8歳の少年が地球環境について世界の人々に訴えた一冊です。

「CO2のいものずかん」

人が酸素を吸ってCO2(二酸化炭素)を吐いて生きているように、私たちが利用する乗り物は、燃料を燃やしてたくさんのCO2を出しながら動いています。目には見えないCO2をわかりやすく体験させてくれる絵本です。

作/三浦太郎
発行/ほるぷ出版



(山崎特派員)